

四天王寺大学後援会総会議事録

日 時 平成29年5月27日（土）午前11時00分～午後12時

場 所 四天王寺大学 6号館353教室

総会出席者数 107名

出席役員 加藤千夏、園田明雄、村上和美、植木有実、鈴木正明、土井芳子、橋本 寛、中村明美、辻林貴子、奥村雪絵、川戸寿子、青名佐智子、山本敏之、鈴川福守、吉田佳代、徳田雅子、鳥山ちか子、上東美佳

欠席役員 安富郁子、琴谷達郎、山本 亨、竹内弘志

出席大学役職員 岩尾洋、山中薫、井川好二

後援会事務局出席者 柴田仁志

議 事 事 項 1. 規約の制定について
2. 平成30年度事業計画および予算について
3. その他

議事に先立ち

○後援会役員・実行委員の紹介について

園田副会長より、四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部後援会（以下、本学という）総会役員および実行委員の紹介があった。

○後援会会長挨拶

加藤会長より、後援会発足にいたる敬意と、後援会総会の実施にあたっての大学関係者への謝辞、保護者の皆様への協力要請、同窓会運営目的に沿っての決意表明などを含めた挨拶があった。

○学長挨拶

岩尾学長より、日頃より本学の教育・研究活動に対する理解、協力に対する謝辞と、後援会発足にあわせ保護者の皆様からのご支援のお願いを含めた挨拶があった。

議事事項

加藤会長が議長に選出され、議事に入った。

1. 四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部後援会規約の制定について

加藤会長より規約の制定についての発案があり、規約について資料に基づき、鈴木書記より説明がなされた。

規約（案）では、名称、目的、事業内容、会員構成、会計、役員選出、委員会と実行委員の任務、会合、連絡会についての説明が行われた。

規約について、慎重に審議の結果、出席者全員異議なく承認された。

2. 平成30年度事業計画および予算について

加藤会長より事業計画について発議提案があり、橋本会計より事業計画について資料を基に説明がなされた。

事業内容の分類は、大きく分けて奨学事業支援、教育活動支援、施設設備等充実支援の3つを柱として、具体的に事業支援を行なっていく。会費収入は平成30年度入学生より納入いただくことから、平成30年度を開始年度、平成33年度を完成年度と定め、予算額に合わせた事業の拡大を目指す。

また、事業計画書（案）と予算書（案）は、後援会活動をどのように進めるかを説明すべく配付したもので、事業内容は、今後会員の皆様からの要望によって変更されることがあると補足された。よって、事業計画と予算については、平成30年度の総会にて審議されることが説明された。

平成30年度事業計画および予算に関する説明について出席者から以下の質問がなされた。

- ・) 平成33年度が完成年度となることについて、短期大学部は2年の在籍期間であるため、支援内容に差が出るのではないか。

後援会からの支援は、一部の学部や所属に対して優位性をもたせることなく、全学生が支援を受ける対象として事業内容が組み立てられており、各年次における計画では、大学、短期大学部によって差が出ないようにしていることが説明され了承された。

事業計画、予算について了承され、次回総会（平成30年5月予定）にてあらためて審議されることとなった。

3. その他

井川副学長より本学の教育・研究活動および学生の様子など、本学の紹介が映像と資料に基づいて紹介がなされた。

議長の加藤会長より議事の終了が宣告され閉会した。

以上

平成29年5月27日

署名 議長 加藤 千夏

副会長 園田 明雄

副会長 村上 和美

副会長 植木 有実